

学 部	国際学部
学 科	
ディプロマポリシー（学位授与の方針）	
<p>知識・理解</p> <p>英語とアジアの言語、地域文化、地域社会や国際社会に関わる諸課題について高度で専門的な知識を身につけ、理解・分析することができる。</p> <p>汎用性技能</p> <p>英語とアジアの言語に関して実践的な運用能力を身につけている。また、外国語および日本語でのコミュニケーション能力を身につけ、多文化環境において協働的な活動を行うことができる。</p> <p>態度・志向性</p> <p>多様な文化的価値観を受容し、多文化環境において積極的かつ柔軟に行動することができる。外国語学習の過程をとおして自律的に課題解決をする態度と能力を身につけている。</p> <p>総合的な学習経験と創造的思考力</p> <p>留学、学内外でのプロジェクト、インターンシップ、ボランティア活動をとおして体験的に学ぶことで、理論と実践を結びつけて自らを表現し、課題を解決することができる。</p>	

学 部	国際学部
学 科	国際英語学科
ディプロマポリシー（学位授与の方針）	
<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位（国際英語学）を授与する。</p> <p>知識・理解</p> <p>(1) World Englishes としての英語の現状と歴史的背景、現代英語の言語的特徴、外国語習得の理論について体系的に理解している。</p> <p>(2) 英語圏の地域文化と地域社会および国際社会の諸問題、外国語教育の分野について、専門的な視点から理解している。</p> <p>汎用性技能</p> <p>(1) 国際基準に照らして中級レベル以上の英語運用能力と、自律的な外国語学習能力を身につけている。</p> <p>(2) 異なる言語や文化的背景を持つ相手と積極的に関わり協働することのできる対人コミュニケーション力を身につけている。</p> <p>態度・志向性</p> <p>(1) 異なる言語や文化を背景にした価値観を受容し尊重すると同時に、自らの文化を相対化して考える態度や批判的思考力を身につけている。</p> <p>(2) 英語学習の経験をとおして困難な状況に対応し、課題解決をすることのできる自律的態度や志向を身につけている。</p> <p>総合的な学習経験と創造的思考力</p> <p>(1) 留学、在外研修、インターンシップなどをとおして、自らの経験を言語化し、知識と経験を統合して課題発見や分析をすることができる。</p> <p>(2) 外国語教育、国際ビジネス、国際ホスピタリティ分野での学習やセミナー形式の授業をとおして、知識と実践を結びつけて課題発見や課題解決にあたることができる。</p>	

学 部	国際学部
学 科	多文化コミュニケーション
ディプロマポリシー（学位授与の方針）	
<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位（学術）を授与する。</p> <p>知識・理解</p> <p>英語とアジアの言語について理解し、国内外において多様な文化的背景を持つ人々とコミュニケーションをとるために、文化・民族・社会問題などに関する理解を深め、社会貢献や国際貢献の現状と課題についての基本的な知見を持つ。</p> <p>汎用性技能</p> <p>グローバル化が進む社会で、多様な文化的背景を持つ人々と積極的に関わりを持ち、コミュニケーションをとって協働するに足る外国語と日本語の能力を得る。また、その協働の場で生じるグローバル社会ならではの問題に対して、メディアを主体的に読み解き、活用し、基本的理解に基づいて課題を設定し、解決のための行動をマネジメントし、必要なリーダーシップをとることができる。</p> <p>態度・志向性</p> <p>多様な人・文化に対するひらかれた好奇心を持ち、柔軟な心で、楽観的に課題解決に向かって進んでゆけるマインドセットを持つ。自律的・自主的に学習・研究・活動に取り組み、情報に批判的に向き合う。自らの経験から得た知見を他と共有し、社会に自分を還元することによって、多文化共生に向けて社会参加・社会貢献に積極的に取り組む志向性を持つ。</p> <p>総合的な学習経験と創造的思考力</p> <p>留学・国内外での研修・インターンシップ・ボランティアなど、社会の現場での学びをとおして、自らの体験を言語化し、言語能力を活かしてコミュニケーションを取り、情報を発信する。多様な人々と効果的なネットワークを構築し、チームワークによって、多文化社会における問題の解決に協働的かつ創造的に当たることができる。</p>	